

事務事業評価表

○基礎情報

課名		病院総務課	作成責任者	常勤職員		常勤職員以外			時間外勤務時間	
施策目標	21	効果的・効率的に病院を経営する	松岡 智紀	管理職	左記以外	再任用短時間職員	臨時職員	非常勤嘱託職員	総時間	一人あたり月平均
				1 人	14 人	1 人	4 人	0 人	5,917 時間	35.2 時間

1 施策指標と実績(Do)

施策指標名	3次実施計画の 現状値	目標値 (30年度)	実績値			
			26年度	27年度	28年度	29年度
経常収支比率	100.80%	100.0%以上	100.8%	99.1%	90.7%	89.2%
医業収支比率	91.2%	97.0%以上	95.2%	94.6%	87.1%	87.1%
病床利用率	74.9%	83.0%以上	74.9%	74.6%	70.9%	75.2%

(評価の見方)

- ・ **S** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
- ・ **A** 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
- ・ **B** 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
- ・ **C** 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
- ・ **D** 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
- ・ **E** 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
- ・ **Z** 未着手事業(中核市関連のものを含む)
- ・ **実績なし** 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった
(実施計画期間中で当該年度は実績のないものを含む)

2 事業実績(平成29年度)

No.	事務事業名 (第3次実施計画)	事務事業の目的・目指すべき成果・効果		Plan / Do									総合評価 (Check)			Action	
		何を・誰を (対象)	どうやって働か け(手段・方法)	どうしたいか(生ま れる成果・効果)	事業 性質	従事 者数	会計 区分	H28予算(円) H28決算(円)	H29予算(円) H29決算(円)	事務事業の指標名	H29目標値	H29実績値	評価	取組 時間	見直し検 討可能性	業棚 選定	休・ 廃止
1	医療安全に関する事務	医療事故0をめざす		政策	0.16	特別	0 0	0 0	①医療安全管理委員会 ②医療安全管理室 ③リスクマネージャー会議 の開催回数	①月1回 ②月4回 ③月1回	①月1回 ②月4回 ③月1回	S	変動 なし				
2	企業債の償還に関する事務	企業債の償還に関すること		政策	0.05	特別	738,376,000 738,361,974	738,376,000 738,361,974	経費の支払い事務執行 率	100%	100%	S	変動 なし				
3	給与事務に関する事務	職員への給与・諸手当の支給		政策	2.63	特別	6,384,208,000 5,879,133,668	6,607,285,000 6,122,009,544	給与の支給率	100%	100%	S	変動 なし				
4	苦情、投書、提案、 照会・回答に関する 事務	苦情、投書、提案、照会・回答		政策	0.68	特別	0 0	0 0	市民からの苦情、投書、 提案、照会に速やかに 回答すること	100%	100%	S	変動 なし				
5	経営健全化の推進 に関する事務	経営改善の為に計画書作成、分析、業務改善		政策	0.87	特別	5,400,000 0	0 0	①新経営計画の策定 ②経営推進会議の開催	①一 ②月1回	①一 ②月1回	S	変動 なし	●	●		
6	経費の支払等に関する事務	病院の管理運営に必要な契約及び経費支払、設備の維持管理		政策	2.24	特別	2,262,290,000 1,803,576,044	1,974,873,000 1,612,787,521	納期限内納付率	100%	100% (3,958件)	S	変動 なし				

7	市立病院の建設改良に関する事務	病院の施設及び設備の建設、改良及び維持管理に関すること	政策	1.02	特別	53,417,000 43,425,720	914,000,000 0	事業の進捗状況	別棟建設工事(平成29年度分)	100%	S	変動なし			
8	研究研修に関する事務	医療の向上に必要な図書等の購入、研修会への派遣費用等に関すること	政策	2.14	特別	36,421,000 25,157,878	36,795,000 29,691,568	図書の購入、学会、研修会への職員の派遣に伴う旅費の支給、研修会講師への謝金の支払等の事務執行率	100%	100%(288件)	S	変動なし			
9	減価償却に関する事務	建物等減価償却に関すること	政策	0.11	特別	835,543,000 895,910,688	1,041,501,000 904,914,478	建物、構築物、機械等の減価償却費の算定、計上率	100%	100%(3,468件)	S	変動なし			
10	材料の購入等に関する事務	医療に必要な材料等の購入、契約、発注保管、払出	政策	0.79	特別	2,319,800,000 2,303,839,537	2,381,092,000 2,327,752,806	医療に用いる薬品材料、診療材料、給食材料、医療消耗品等の購入、契約、支払、検収、在庫管理	100%	100%(1,029件)	S	変動なし			
11	資産減耗に関する事務	資産の減耗・除却に関すること	政策	0.05	特別	21,400,000 7,917,953	17,700,000 7,518,505	棚卸資産減耗の計上額及び固定資産除却の適正計上率	100%	100%(1,799件)	S	変動なし			
12	職員の研修に関する事務	臨床研修医の養成	政策	0.96	特別	880,000 10,000	880,000 694,800	臨床研修医の人数	10人	10人 (2年目4人,1年目6人)	S	変動なし			
13	職員の福利厚生及び安全衛生管理に関する事務	職員の福利厚生及び安全衛生管理に関すること。病院職員の採用・退職等の人事管理に関すること。	政策	2.83	特別	0 0	0 0	①職員健康診断の受診率 ②公務災害申請率 ③共済組合の手続き事務申請及び届出率	①100% ②100% ③100%	①100% ②100% ③100%	S	変動なし			
14	他会計負担金に関する事務	一般会計からの負担金に関すること	政策	0.11	特別	0 0	0 0	一般会計負担金に関する予算額の収納率(一般会計負担金の請求回数)	100%	100%(年4回)	S	変動なし			
15	投資に関する事務	投資に関すること	政策	0.73	特別	31,200,000 7,958,000	31,120,000 11,314,000	看護師等奨学貸付金の対象者数	45人	54人	S	変動なし			
16	病院運営方針の策定、調整、推進に関する事務	病院運営協議会・幹部会議開催	政策	0.27	特別	0 0	300,000 180,000	①病院運営協議会の開催回数 ②幹部会議の開催回数	①年3回 ②月2回	①年3回 ②月2回	S	変動なし			
17	病院業務状況の定例的な報告に関する事務	県市町村課・茅ヶ崎保健福祉事務所への定例報告	政策	0.49	特別	0 0	0 0	①病院日誌②病院報告③基準看護実施状況報告④年報の報告回数	①月1回・年1回②月1回③年1回④年1回	①月1回・年1回②月1回③年1回④年1回	S	変動なし			
18	補助金に関する事務	国・県等への補助金申請に関すること	政策	0.38	特別	0 0	0 0	国及び県に対する補助金の申請事務の執行率	100%	100%(10件)	S	変動なし			
19	市立病院の医療機器に関する事務	病院の医療機器を充実すること	政策	0.91	特別	602,710,000 548,146,409	200,000,000 97,489,036	医療機器等の購入	翌年度の調整及び購入計画の策定	100%(53件)、計画的に購入し、翌年度購入計画を策定した。	S	変動なし			
20	市立病院建設時の医療機器更新に関する事務	市民の医療ニーズと医療技術進歩に対応する	政策	0.11	特別	0 0	230,000,000 189,000,000	高額医療機器の購入	100%	100%(1件)	S	変動なし			

21	災害応急対策活動	-	定例 定型	0.65	特別	0 0	0 0	
22	庁内共通事務	-	定例 定型	0.32	特別	0 0	0 0	
23	部内調整事務	-	定例 定型	1.57	特別	0 0	0 0	
合計				20.07		H29総予算(円) H29総決算(円)	14,173,922,000 12,041,714,232	

3 実施計画事業の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析(Check)／今後の展望(Action)

病院総務課の第3次実施改革の事業数は、「災害応急活動」「庁内共通業務」「部内共通業務」を除き、20事業である。これらを指標の達成度及び事業の実施効果から見ると、すべての事業で「S」となっている。

指標の達成状況に着目すると80%以上達成できた事業が20事業であり、順調に事業が実施できたと考えている。

また、薬剤師による医薬品業務上横領事件を受けて、薬局業務に関する13の改善策を実行し、その検証を順次行った。事件の重大性を踏まえ今後も継続して薬局業務の見直しを行うとともに市立病院職員全体の法令遵守と危機管理意識の啓発を行っていく。

職員の時間外勤務は、総時間で5,917時間（一人あたり月平均37.9時間）であり、平成28年度の総時間7,741時間（一人あたり月平均53.8時間）と比べると1,824時間（1人1月あたり15.9時間）の減少となった。平成28年度にあった臨時的でありながら量の多い医療機能評価受審や経営計画作成などの事務がなくなったこと、人員が2人増となったこと、月初めの給与事務に臨時的任用職員を活用したことにより時間外縮減された。今後も継続して時間外縮減に努めていく。

平成29年度の病院経営状況は、病床利用率を上げ入院収益を上げる取組や、新たな施設基準の取得など安定的な収益確保のための取り組みを行い、最終的な病床利用率が75.2%、入院収益が370,614,780円の増となり事業収益も5.4%の増となった。一方、給与費の増加や高額医薬品の購入増による材料費の増加などにより、事業費用も320,122,900円増加しており、経常収支比率、医業収支比率ともに目標を達成できなかった。平成30年度も、病床利用率を向上させ入院収益を増やすため院長を中心に全職員一丸となって努め、経費節減や収入の確保に積極的に取り組み経常収支比率及び医業収支比率を上げていく努力をするとともに、短中長期での経営改善の取組みについて検討し、短期的な対策ができることから順次行っていく。

4 見直し検討可能性にチェックの入った事業のうち休・廃止検討事業

No.	事務事業名	休・廃止検討の理由
-	-	-

5 働きかたの見直しにおける取組結果（28～29年度の2か年の取り組みの結果、得られた生産性向上などの成果）

No.	事務事業名	取り組みの結果
3	給与事務に関する事務	29年度から繁忙期である月初めの10日間程度の賃金計算や時間外計算などの事務に対して臨時的任用職員の従事状況を見直し、時間外縮減ができた。

